



特集

想定外の事態が発生! そのとき、地域医療とスタッフをどう護る? 事業継続計画 (BCP) の策定

近年、甚大な自然災害が毎年のように発生しています。2018 年度の自然災害では診療継続が困難となった状況を踏まえ、厚生労働省は 2018 年に、全病院に対して初めて BCP の策定状況に関する調査を行いました。

特に災害拠点病院以外の一般病院においては、BCP 策定のための情報や知識が不足していることなどを背景に策定が進んでいない状況があります。診療・機能や各地域の医療を護るため、連携先医療・介護施設などとも話し合った上での早期の策定が求められます。

また、病院のインフラがダメージを受けるのは自然災害だけとは限りません。

本特集では、多職種による BCP 策定の考え方と、特に看護機能の継続について必要な考え方を示します。

看護管理者が知っておきたい災害時における医療機関の BCP とは◎石井美恵子

【事例紹介】三重県立総合医療センターの取り組み

多職種で策定する BCP ◎木下恭子

【事例紹介】砂川市立病院の取り組み

医療安全管理として BCP をどう捉えるか ◎高田綾子

【事例紹介】福井大学医学部附属病院の取り組み

豪雪時の経験から BCP を見直す ◎森田浩史／林 智美

【事例紹介】稲生会の取り組み

ブラックアウト（停電）時の在宅呼吸器ケア・病院在宅の連携 ◎土畠智幸

巻頭シリーズ

【石垣靖子氏・対話シリーズ】

看護と倫理 尊厳を護るケアの担い手として ◎石垣靖子／清水哲郎／会田薫子

アートとケア ◎青柳正規

編集後記

▶看護師の業務負担の要因の中で、最も大きな割合を占めるのが「看護記録」であり、スタッフのマネジメントにおいても大きなテーマだと思います。今回は、「超過勤務の削減」と「看護の質の向上」が求められる現状を鑑み、「効率化」に焦点を当て、IT や AI、IoT など技術の進歩を反映させたラインナップとなりました。▶標準化や効率化の議論になると、「看護」が希薄になる危惧を持たれるという話を耳にしますが、取材や原稿を通して共通して感じたのは、標準化をすることで個性が際立ち、その人に合ったケアを行うことができるということ、効率化できることは効率化をし、それによってできた時間で直接患者さんと関わる時間を増やしたいという思いです。▶総論をご執筆いただいた瀬戸氏の記事の中でも、看護記録は「形態を変えながら進化するが自然な存在なのである。そして、今はその転機にある」とあります。今後も継続して動向を追っていききたいと思います。(石塚)

▶新型コロナウイルス感染拡大により、医療現場そして社会全体に大きな影響が出ています。特に高齢者や基礎疾患を持つ方々の看護・ケアに携わる方々は日々の生活に大きな緊張感を強いられ、ストレス・お疲れが溜まっていることと思います。どうぞご自愛くださいませ。▶SNS で流れてくる知人・友人のコロナウイルス関連の投稿を見ていて、正しいあるいは客観的な情報にアクセスすることの難しさを実感しています。私たち市民の情報精査能力が問われていると感じます。(小齋)

看護管理 第 30 巻第 4 号

2020 年 4 月 10 日発行（毎月 1 回 10 日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2020, Printed in Japan

定価 本体 1500 円＋税

2020 年年間購読料

冊子版 本体 16920 円＋税

冊子＋電子版/個人 本体 19920 円＋税

電子版/個人 本体 16920 円＋税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室（担当：小齋、石塚、伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

〔年間購読のお申し込み先〕

医学書院販売・PR 部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-5244-5088 FAX03-5244-5089 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/20/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY] は、1 論文 1 回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPY へのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます!

facebook アカウントをお持ちの方は「いいね!」をお願いします。

//www.facebook.com/kangokanri1991/

twitter アカウントは、@kangokanri です。

合わせてフォローをお願いします。

//twitter.com/kangokanri